





第 265 号

一 新副会長(代表理事) -

平成26年8月に代表理事(副会長)に就任され、これまでも学校連盟の発展と事業活動に対し多大な貢献をされて来ました木谷建一先生に登場していただきました。

プロフィール



代表理事 (副会長) 木谷 建一 先生

昭和 40 年 富山県新湊市 (現 射水市)に木谷珠算研究塾を開塾 (1956 年) し、珠算教育を始める。その後、名称を木谷珠算学

園と改め、学園長に就任。小学校低学年の珠算教育について研究を進め、オリジナルテキストを制作するなど、 休日向けの珠質教育に取り組む

るなど、幼児向けの珠算教育に取り組む。

昭和49年 「木谷綜合学園」と改組。珠算教育を中心とした教室、 (1974年) バレエ、音楽、書道などの文化教室を併設し、地域 の生涯教育の場として幅広い世代に利用してもらえ

る学園をめざす。

昭和 55 年 富山県内各地に支部を設け、珠算教室を開設してい (1980年) く。夏の合宿、バス旅行、競技大会など、日々の練習に目標と変化をもたせ、珠算力の強化を図る。

平成 18 年 全国珠算学校連盟理事に就任。平成 26 年代表理事 (2006 年) (副会長)に就任、現在に至る。

趣 味 読書 柔道 剣道

座右の銘 春風や 藤吉郎の在る処 (太閤記・若き日の秀吉の明るさを想って)

抱 負 パソコンの時代に本物の人間力を鍛えてくれる「そろばん」をもっと多くの子供たちに知ってもらうにはどうしたらいいのでしょうか。小学2年生からの珠算教育開始の実現に向けて努めること。珠算界全体の融和のもと、広い視野をもって活動できればと願っています。何とぞよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人 全国珠算学校連盟

「町村信孝名誉会長を偲んで」

町村信孝名誉会長におかれましては、平成27年6月1日午後2時15分脳梗塞のため逝去 されました。会員の先生方と共に、心から哀悼の意を表したいと存じます。

町村名誉会長は、北海道1区(現5区)から立候補、1983年に初当選され、2014年の 衆議院選挙までに12回当選されております。日本の政治の中枢の重鎮として30年余に 渡り政治活動に務められました。また、森元総理から派閥を受け継ぎ、自民党最大派 閥の町村派の領袖としても常に政界の中心でご活躍され、しばしばマスコミにも登場 されて来ました。政策通としても知られ、文部科学大臣、外務大臣、官房長官等の要 職を歴任した後、昨年12月には、衆議院議長を務められました。

こうした中、吉田松雄顧問が前会長の時に町村先生と公私にわたり懇意にされていた関係から、平成14年に学校連盟の名誉会長にご就任頂きました。以来、学校連盟の珠算競技大会や50周年記念式典等の諸行事にご臨席頂き、数々の心に残るご挨拶を頂戴しております。平成23年の指導要領改訂と教科書の改訂の際には、町村名誉会長の座右の銘「ベストを尽くす」・「誠実であれ」との言葉の通り、珠算界の為に積極的に活動して頂き、小学3・4年の複数学年の算数科に珠算の授業が取り入れられることになりました。

会員の先生方と共に、こうした数々の功績を偲び心より感謝申し上げ、ご冥福をお 祈りいたします。 公益社団法人全国珠算学校連盟 会長 山中 幸二



第54回総会で黙祷する会員の先生方



創立50周年記念式典で挨拶される町村先生(H23)



競技大会で挨拶される町村先生(H26)



平成 26 年町村先生表敬訪問

第54回 通 常 総 会 報 告

第54回通常総会が平成27年6月7日(日)東京ガーデンパレス(東京都文京区湯島)において開催されました。総会に先立ち、6月1日に逝去された町村名誉会長並びに26年度中に亡くなられた物故会員に対して、ご冥福をお祈りし、出席者全員で黙祷を捧げました。

本総会では、「平成26年度事業報告並びに決算承認の件」及び「役員等の報酬総額及び報酬等の支給基準改定の件」が審議され、原案通り可決承認されました。26年度決算審議の際は、「平成26年度事業報告」が平行して行われ、続いて「新入会員承認の報告」の他「群馬県支部設置承認の報告」等がなされました。また、通常総会の機会を捉え、例年通り検定協力支部(5支部)及び行事協力支部(福島県支部)の表彰が行われ、同時に今年度から施行されました役職功労表彰規程に基づき、これまで学校連盟の発展にご尽力頂き、平成26年6月に退任された9名の表彰が行われました。

総会での審議内容と報告事項等、総会で配布された資料と共に主要部分について以下の通りご報告いたします。



理事会の様子



黙祷する役員の方々



挨拶する山中会長



役職功労表彰 鈴木先生・大島先生 坪内先生・須山先生 (出席された先生方)



総会での質議の様子



懇親会(乾杯)

平成 26 年度 事 業 報 告 書

平成26年度における各種事業並びに活動について、以下ご報告いたします。

1. 総務関係

(1) 総会、理事会、常任理事会、監査会、全国支部長会を次のとおり開催しました。

総会	1回	26年 6/8
理 事 会	4回	26年 5/18, 6/8, 8/18, 27年 2/22
常任理事会	10回	26年 4/13, 5/18,6/7, 6/18,7/29, 8/19,10/5, 11/24, 27年 1/11, 2/22
監 査 会	2回	26年 4/13, 11/24
全国支部長会	1回	27年 2/22

- (2) 平成26年度全国珠算技能検定試験、全国算数能力検定試験、第33回全日本珠算技能競技大会の後援 名義使用許可申請書を平成26年3月に文部科学省に提出し、同年5月に後援名義使用の許可を得ました。
- (3) 平成26年度 会員の異動状況は次の通りです。

区	分	平成25年度末	平成26年度末	増減
正会員数		703	699	△ 4
賛	助会員数	10	10	
計		計 713		△ 4
参	新入会員	25	32	
考	退会会員	22	36	

- 2. <u>検</u> 定 試 験 事 業 (公益目的事業) (但し、珠算·暗算検定4級以下は共益事業)
- (1) 平成26年度 全国珠算・暗算技能検定試験の受験者数

区 分	平成25年度	平成26年度	増 減
◆ 珠算段位	4,863	5,018	+155
珠算1~3 級	33,735	32,484	-1,251
4~8 級	33,423	30,390	-3,033
9•10 級	5,512	5,044	-468
小計(珠算)	77,533	72,936	-4,597
◆ 暗算段位	1,883	1,944	+61
暗算1~8 級	31,555	30,627	-928
小計(暗算)	33,438	32,571	-867
合 計	110,971	105,507	-5,464

- (2) 珠算段位検定の昇段者は 1,669 名、 暗算段位検定の昇段者は 771 名でした。
- (3) 平成26年度 全国算数能力検定試験の受験者数

区 分	平成25年度	平成26年度	増 減
第1回目(前期)	5,105	4,768	-337
第2回目(中期)	6,249	6,063	-186
第3回目(後期)	7,813	7,091	-722
合 計	19,167	17,922	-1,245

(4) 平成26年度検定試験答案審査会を9回開催し、その結果を会報等で会員各位へ報告しました。 (26年 4/2, 6/18, 7/2, 8/25, 10/17, 11/7, 12/10, 27年 2/13, 3/4)

3. 競技大会事業 (公益目的事業)

(1) 第33回 全日本珠算技能競技大会を、平成26年7月30日(水)「東京ガーデンパレス(ホテル)」(東京都) において開催いたしました。(本部担当)

参加選手:24都道府県及び(海外)台湾から3名・モンゴルから2名参加 第1部 91名 第2部 87名 計 178名 団体優勝:1部三重県/2部宮城県、個人総合優勝:1部宮城県(松川りか選手)/2部三重県(杵川日向雅選手)

(2) 都道府県支部に対する珠算競技大会への支援 各支部等主催の珠算競技大会にたいして後援と助成を行いました。(会長賞賞状、楯など支給)

4. <u>研修事業等</u> (公益目的事業)

(1) 第43回 全国珠算学校集合研修会を、福島県会津若松市「御宿東鳳」において、

8月18日(月)及び19日(火)にわたり開催いたしました。(福島県支部担当)

参加人員 113名

第1講 テーマ「運がどんどんつく行動と考え方と生徒を2倍にする方法」(講師:福島県本部常任理事 三富邦基先生)

第2講 テーマ「明治維新と教育問題」(講師:福島県白虎記念館館長 早川廣中先生)

(2) 第6回 指導者研修会「明日の珠算を考える会2014」を、10月5日(日)「東京ガーデンパレス」にて、 開催いたしました。

参加者 : 110名

講師: 伊藤さとる先生 (愛知県SSKCLUB会長)

第1講: テーマ「かけ算とわり算を関連づけた指導法について」

第 2講 : テーマ「そろばん塾で教える量と測定について」

5. <u>広 報 活 動</u> (公益目的事業)

(1) 連盟機関紙「会報」を平成26年度中、4回(6月、9月、1月、3月)発行。会員への情報提供 並びに、対外的なPRに努めました。(発行部数: 1,600×4回=6,400部)

(2) 児童・生徒向け新聞「ふれんず」を年3回 (6月、9月、3月) 発行、「会報」と共に、お届けしました。

6. 学校経営対策事業

- (1) 優秀生徒を表彰いたしました。
- (2) 検定協力優秀校を表彰いたしました。(対象:算数検定を含めて200名以上の受験者があった教場全191校)
- (3) 検定協力優秀支部を表彰いたしました。 (上位10支部:富山県、大阪府、愛知県、宮城県、島根県、 新潟県、北海道、福岡県、兵庫県、栃木県)
- (4) 慶弔規定により、慶弔金6件、見舞金6件を支給いたしました。
- (5) 生徒安全会の給付件数は 4件でした。
- (6) 珠算教育名誉段位(9·10段)及び、一般教育段位(初段~8段)段位認定証の授与をいたしました。 (名誉教育段位 0名、一般教育段位 5名)
- (7) 教員資格申請に対して資格認定証の交付を行いました。(3名:正教員2名、助教員1名)
- (8) 会員手帳を調製し無償配布いたしました。(12月:1会員あたり2冊)
- (9) 教材展示会を競技大会(7月)及び集合研修会(8月)にあわせて、開催いたしました。
- (10) 生徒募集ポスター及び検定試験日程告知ポスター配布いたしました。 (全珠学連のキャラクターを活用、生徒募集ポスター種類:有償、検定日程告知前期・後期ポスター:無償))
- 7. 珠算教育に関する調査・研究事業 (公益目的事業)

珠算教育・算数教育の社会への振興をはかる目的のため、情報発信ツールである当連盟のホームページを利用して、「第43回全国珠算学校集合研修会」及び第6回指導者研修会「明日の珠算を考える会2014」等で発表された内容をレポートした会報をホームページ上に公開。日々、珠算教育の現場で実践されている指導法などの内容を広く一般に紹介し、珠算教育の振興に努めました。

8. その他の事業

- (1) 全国珠算教育団体連合会活動事業への参画
 - ア 代表者会議への参加 2回 (5/11、11/9)
 - イ 専門委員会への参加(中島えいこ先生) 7回 (4/9、23、5/16、6/11、7/16、8/29、1/19)
 - ウ 教科書出版各社との情報交換会(懇談会) (H27.2/27)

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」 第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、 作成しない。

平成26年度(2014) 主要行事の報告

※平成26年度実施の主な行事は、次のとおりです。

<u>とき</u>	施の王な行事は、次のと ところ	主要行事
平成26年(201	4)	
4月 2日	本部事務局	答案審査会
4月13日	本部事務局	決算監査会·常任理事会
5月18日	東京	決算理事会
25日	全 国 一 斉	珠算第288回、暗算第244回、珠段第235回、暗段第163回 検定試験
6月 8日	東京	常任理事会・理事会・第53回通常総会
18日	本部事務局	答案審査会
15日	全 国 一 斉	第59回(前期) 全国算数能力検定試験
30日		「会報」第261号発行・ふれんず発行
7月 2日	本部事務局	答案審査会
27日	全 国 一 斉	珠算第289回、暗算第245回、珠段第236回、暗段第164回 検定試験
29日	東京	常任理事会
30日	"	第33回 全日本珠算技能競技大会
8月18日	福島県	常任理事会·理事会
"	"	第43回 全国珠算学校集合研修会•前夜祭
19日	"	第43回 全国珠算学校集合研修会
25日	本部事務局	答案審査会
9月28日	全国一斉	珠算第290回、暗算第246回、珠段第237回、暗段第165回 検定試験
30日		「会報」第262号発行・ふれんず発行
10月 5日	東京	第 6回 指導者研修会「明日の珠算を考える会2014」
17日	本部事務局	答案審查会
19日	全国一斉	第60回(中期) 全国算数能力検定試験
11月 7日	本部事務局	答案審查会 - 大門野社 A 光/4 四本 A
22日	本部事務局	中間監査会・常任理事会
23日	全国一斉	珠算第291回、暗算第247回、珠段第238回、暗段第166回 検定試験
12月10日	本部事務局	答案審査会
平成27年(201	.5)	
1月 1日		「会報」第263号発行
11日	東京	常任理事会
25日	全国一斉	珠算第292回、暗算第248回、珠段第239回、暗段第167回 検定試験
2月13日	本部事務局	答案審查会
15日	全国一斉	第61回(後期)全国算数能力検定試験
22日	東京	常任理事会・理事会
		全国支部長会
3月 4日	本部事務局	答案審查会
22日	全国一斉	珠算第293回、暗算第249回、珠段第240回、暗段第168回 検定試験
31日		「会報」第264号発行・ふれんず発行

<u>貸借対照表</u> 平成 27年 3月 31日 現在

(単位:円)

科目	当 年 度	前 年 度	増減
1 次英の如			
I 資産の部 1. 流動資産			
現金預金	SE 055 600	70, 662, 141	5 202 46
	85, 055, 609	79, 662, 141	5, 393, 46
仮払金	70,000	0	70, 00
流動資産合計	85, 125, 609	79, 662, 141	5, 463, 46
2. 固定資産			
(1)基本財産	-, -, -, -,		
土地	54, 716, 920	54, 716, 920	
基本金	3, 000, 000	3, 000, 000	
基本財産合計	57, 716, 920	57, 716, 920	
(2)特定資産			
慶弔引当資産	2, 738, 000	2, 738, 000	
生徒安全会基金	15, 971, 956	15, 971, 956	
珠算振興事業基金	17, 350, 846	4, 108, 555	13, 242, 29
特定資産合計	36, 060, 802	22, 818, 511	13, 242, 29
(3)その他固定資産			
建物	15, 991, 450	16, 571, 450	△ 580,00
什器備品	453, 244	115, 293	337, 95
その他固定資産合計	16, 444, 694	16, 686, 743	△ 242,04
固定資産合計	96, 980, 125	97, 222, 174	△ 242, 04
資産合計	195, 348, 025	176, 884, 315	18, 463, 7
Ⅲ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	134, 685	0	134, 68
前受金	30,000	50,000	△ 20,00
預り金	74, 681	43, 576	31, 10
流動負債合計	239, 366	93, 576	145, 79
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計	239, 366	93, 576	145, 79
Ⅲ 正味財産の部			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	195, 108, 659	176, 790, 739	18, 317, 92
(うち基本財産への充当額)	(57, 716, 920)	(57, 716, 920)	((
(うち特定資産への充当額)	(36, 060, 802)	(22, 818, 511)	(13, 242, 29)
正味財産合計	195, 108, 659	176, 790, 739	18, 317, 92
負債及び正味財産合計	195, 348, 025	176, 884, 315	18, 463, 71

 正味財産増減計算書

 平成 26年 4月 1日 から平成 27年 3月 31日 まで

科 目 当 I 一般正味財産の部 1. 経常増減の部 (1)経常収益 基基本資産産産金金・ 要取益を用受取益利息 特定では、大きなのでは、会社のでは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	年 度 2,500 10,008 160,000 7,110,000 34,300 146,592,300 61,500 146,688,100 2,107,000 4,147 4,295,800 4,299,947 160,377,555 7,884,884 1,390,000 2,234,823 2,368,388 1,749,502 550,025 1,407,534 13,545,832	前年度 2,500 28,771 125,000 7,200,000 30,100 139,553,420 19,000 139,602,520 2,231,000 36,070 1,061,772 1,097,842 150,287,633	増 減 0 △ 18,763 35,000 △ 90,000 4,200 7,038,880 42,500 7,085,580 △ 124,000 △ 31,923 3,234,028 3,202,105 10,089,922 △ 603,116
1. 経経経 (1) 基本 基本 (1)	10,008 160,000 7,110,000 34,300 61,592,300 61,500 146,688,100 2,107,000 4,147 4,295,800 4,299,947 160,377,555 7,884,884 1,390,000 2,234,823 2,368,388 1,749,502 550,025 1,407,534 13,545,832	28, 771 125, 000 7, 200, 000 30, 100 139, 553, 420 19, 000 139, 602, 520 2, 231, 000 36, 070 1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	
(1) 経基基 在	10,008 160,000 7,110,000 34,300 61,592,300 61,500 146,688,100 2,107,000 4,147 4,295,800 4,299,947 160,377,555 7,884,884 1,390,000 2,234,823 2,368,388 1,749,502 550,025 1,407,534 13,545,832	28, 771 125, 000 7, 200, 000 30, 100 139, 553, 420 19, 000 139, 602, 520 2, 231, 000 36, 070 1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	
基本資产企品	10,008 160,000 7,110,000 34,300 61,592,300 61,500 146,688,100 2,107,000 4,147 4,295,800 4,299,947 160,377,555 7,884,884 1,390,000 2,234,823 2,368,388 1,749,502 550,025 1,407,534 13,545,832	28, 771 125, 000 7, 200, 000 30, 100 139, 553, 420 19, 000 139, 602, 520 2, 231, 000 36, 070 1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	
特取入取会会金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金。 要工作 人名 电	160, 000 7, 110, 000 34, 300 146, 592, 300 61, 500 146, 688, 100 2, 107, 000 4, 147 4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	125,000 7,200,000 30,100 139,553,420 19,000 139,602,520 2,231,000 36,070 1,061,772 1,097,842 150,287,633 8,488,000 1,175,000 2,151,010	35,000 △ 90,000 4,200 7,038,880 42,500 7,085,580 △ 124,000 △ 31,923 3,234,028 3,202,105 10,089,922 △ 603,116
受 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	160, 000 7, 110, 000 34, 300 146, 592, 300 61, 500 146, 688, 100 2, 107, 000 4, 147 4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	125,000 7,200,000 30,100 139,553,420 19,000 139,602,520 2,231,000 36,070 1,061,772 1,097,842 150,287,633 8,488,000 1,175,000 2,151,010	35,000 △ 90,000 4,200 7,038,880 42,500 7,085,580 △ 124,000 △ 31,923 3,234,028 3,202,105 10,089,922 △ 603,116
受 会費 事生徒定 公人 中	7, 110, 000 34, 300 146, 592, 300 61, 500 146, 688, 100 2, 107, 000 4, 147 4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	7, 200, 000 30, 100 139, 553, 420 19, 000 139, 602, 520 2, 231, 000 36, 070 1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	
事業収益 生徒安文人 検定以入 物育以及以 事業取定取定 要取食取全金金 建安収益 受吸工 要取負取負 建取受取利益 維収公 受取利益 維収公 受難収益計 経常常 (2)経常 (事) 役 福州 事業 (事) 役 福州 事業 (事) 通過 (事) 通過 (事) 通過 (事) 通過 (事) 通過 (事) 光質相費 (事) 光質相費 (事) 光質相費 (事) 光質和費	34, 300 146, 592, 300 61, 500 146, 688, 100 2, 107, 000 4, 147 4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	30, 100 139, 553, 420 19, 000 139, 602, 520 2, 231, 000 36, 070 1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	4, 200 7, 038, 880 42, 500 7, 085, 580 △ 124, 000 △ 31, 923 3, 234, 028 3, 202, 105 10, 089, 922 △ 603, 116
檢定収入 教育成定収入 事致定取入 事受取定担金 變収益和 變和以益和 變和以益計 經常改善 維定以益計 (2)経常費用 事 (事)給役副代 (事)治役副費 (事)海滅無針費 (事)海滅無對費 (事)海域無對費 (事)海域無對費 (事)海域無對費 (事)海域無對費 (事)海域無對費 (事)海域和費 (事)海域和費 (事)海域和費 (事)海域和費 (事)海域和費 (事)光熱料 (事)光熱性 (事)光性 (事)表性 (事)光性 (事)光性 (事)光性 (事)光性 (事)光性 (事)表性 (146, 592, 300 61, 500 146, 688, 100 2, 107, 000 4, 147 4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	139, 553, 420 19, 000 139, 602, 520 2, 231, 000 36, 070 1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	$7, 038, 880 42, 500 7, 085, 580 \triangle 124, 000 \triangle 31, 923 3, 234, 028 3, 202, 105 10, 089, 922 \triangle 603, 116$
事業取負取負担金 建取負取負担金 維収益 受取取益 受取取益 受取取益計 經常以益計 経常常書 (事) 役員報學生 (事) 役員利厚生通費 (事) 通信価償出費 (事) 演消紀數本料費 (事) 光熱計 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 計劃數水料費 (事) 計劃數水料費 (事) 指謝金	146, 688, 100 2, 107, 000 4, 147 4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	139, 602, 520 2, 231, 000 36, 070 1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	7, 085, 580 \$\triangle 124,000\$ \$\triangle 31,923 \\ 3,234,028 \\ 3,202,105 \\ 10,089,922 \$\triangle 603,116\$
受取負担金 維収益 準収益計 経常財用 事業費 (事) 給料手当 (事) 給料手当 (事) 給料手對 (事) 統責經期費 (事) 施信應費 (事) 通信體費 (事) 消耗配費 (事) 消耗副數 (事) 消耗數數 (事) 消耗數數 (事) 光質情對 (事) 光質情對 (事) 光質情對	4, 147 4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	36, 070 1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	
受取利息 雑収益計 経常収益計 (2) 経常費用 事業費 (事) 給料手当 (事) 役員利厚生費 (事) 旅費(事) 減便生費 (事) 減價值價費 (事) 減循價價對費 (事) 消耗副費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 錯齡	4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	3, 234, 028 3, 202, 105 10, 089, 922 △ 603, 116
雜収益計 経常収益計 (2)経常費用 事業費 (事) 役員報酬 (事) 役員報酬 (事) 福利費生費 (事) 施信運搬費 (事) 通価價費 (事) 通価價費 (事) 消耗品費 (事) 消耗品數 (事) 光熱料費 (事) 光熱料費 (事) 光熱料費 (事) 舊謝金	4, 295, 800 4, 299, 947 160, 377, 555 7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	1, 061, 772 1, 097, 842 150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	3, 234, 028 3, 202, 105 10, 089, 922 △ 603, 116
経常収益計 (2)経常費用 事業費 (事) 給料手当 (事) 役員報酬 (事) 福利厚生費 (事) 施信運費 (事) 通信置費 (事) 減低償却費 (事) 減低低費 (事) 刊刷製本費 (事) 光熱水料費 (事) 光熱水料費 (事) 錯點金	7, 884, 884 1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	150, 287, 633 8, 488, 000 1, 175, 000 2, 151, 010	10, 089, 922 △ 603, 116
事業費 (事) 給料手当 (事) 役員報酬 (事) 役員和厚生費 (事) 福利厚生費 (事) 施信運搬費 (事) 通信運搬費 (事) 消耗品費 (事) 消耗品數本費 (事) 光熱料費 (事) 光熱料費 (事) 養謝金	1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	1, 175, 000 2, 151, 010	
(事) 役員報酬 (事) 福利厚生費 (事) 施費交通費 (事) 通信避費 (事) 減価償却費 (事) 消耗品費 (事) 印剎製本費 (事) 光熱水料費 (事) 貨幣外 (事) 舊酬金	1, 390, 000 2, 234, 823 2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	1, 175, 000 2, 151, 010	
(事) 旅費交通費 (事) 通信運搬費 (事) 減価償却費 (事) 消耗品費 (事) 消耗品費 (事) 印刷製本費 (事) 光熱水料費 (事) 差借料 (事) 諸謝金	2, 368, 388 1, 749, 502 550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832		215,000
(事) 減価償却費 (事) 消耗品費 (事) 印刷製本費 (事) 光熱水料費 (事) 賃借料 (事) 諸謝金	550, 025 1, 407, 534 13, 545, 832	0,020,401	83, 813 △ 1, 161, 049
(事)消耗品費 (事)印刷製本費 (事)光熱水料費 (事)賃借料 (事)諸謝金	1, 407, 534 13, 545, 832	1, 501, 386 562, 806	$248, 116$ \triangle 12, 781
(事) 光熱水料費 (事) 賃借料 (事) 諸謝金		1, 649, 941 14, 539, 510	△ 242, 407 △ 993, 678
(事) 諸謝金	780, 190	711, 845	68, 345
(事) 租税公課	4, 324, 749 471, 370	4, 391, 097 411, 540	△ 66, 348 59, 830
(事) 支払負担金	1, 384, 447 800, 000	6, 498, 957 900, 000	\triangle 5, 114, 510 \triangle 100, 000
(事)委託費 (事)作問関係費	136, 062 2, 308, 440	227, 325 2, 264, 101	△ 91, 263 44, 339
(事) 会議費 (事) 旅費	645, 448 8, 476, 232	314, 027 7, 240, 831	331, 421 1, 235, 401
(事) 支払給付金 (事) 建物管理費	41,000	24,000	17,000
(事) 会場費等	599, 400 81, 896, 240	493, 395 78, 430, 533	106, 005 3, 465, 707
(事) 雑費 事業費計	2, 644, 627 135, 639, 193	2, 488, 856 137, 993, 597	$ \begin{array}{c} 155,771\\ \triangle 2,354,404 \end{array} $
管理費 (管)役員報酬	784, 000	676, 000	108, 000
(管)給料手当 (管)福利厚生費	721, 366 158, 499	772, 750 149, 150	△ 51, 384 9, 349
(管)会議費 (管)旅費交通費	2, 047, 602 114, 672	1, 929, 989 132, 433	117, 613 △ 17, 761
(管)通信運搬費 (管)減価償却費	68, 901 60, 899	68, 009	892 △ 1,628
(管) 消耗品費	26, 634	34, 090	△ 7, 456
(管) 印刷製本費 (管) 光熱水料費	561, 401 63, 259	598, 343 57, 717	△ 36, 942 5, 542
(管) 賃借料 (管) 諸謝金	239, 760 195, 000	189, 000 230, 000	50, 760 △ 35, 000
(管) 租税公課 (管) 旅費	112, 253 687, 262	526, 943 587, 094	△ 414,690 100,168
(管) 涉外費 (管) 建物管理費	340, 000 48, 600	560, 000 40, 005	△ 220,000 8,595
(管) 雑費	175, 809	166, 892	8,917
管理費計	6, 405, 917 142, 045, 110	6, 780, 942 144, 774, 539	\triangle 375, 025 \triangle 2, 729, 429
評価損益等調整前当期経常増減額 当期経常増減額	18, 332, 445 18, 332, 445	5, 513, 094 5, 513, 094	12, 819, 351 12, 819, 351
2. 経常外増減の部 (1)経常外収益			
経常外収益計 (2)経常外費用	0	0	0
固定資産売却損	44 505		44 505
什器備品売却損 経常外費用計	14, 525 14, 525	0	14, 525 14, 525
当期経常外増減額 税引前当期一般正味財産増減額	△ 14, 525 18, 317, 920	5, 513, 094	△ 14, 525 12, 804, 826
当期一般正味財産増減額	18, 317, 920 176, 790, 739	5, 513, 094 171, 277, 645	12, 804, 826 12, 804, 826 5, 513, 094
一般正味財産期末残高	176, 790, 739	171, 277, 645	18, 317, 920
Ⅲ 指定正味財産増減の部 当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	195, 108, 659	176, 790, 739	

<u>正味財産増減計算書内訳表</u> 平成 26年 4月 1日 から平成 27年 3月 31日 まで

(単位:円)

	1		1	(単位:円)
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益 基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	2,500	2, 500
特定資産運用益 特定資産受取利息	1, 907	8, 101	0	10, 008
受取入会金	1, 501		Ü	10, 000
受取入会金 受取会費	0	0	160, 000	160,000
会員受取会費	0	0	7, 110, 000	7, 110, 000
事業収益 生徒安全会収入		24 200	0	24 200
生徒女主云収入 検定収入	96, 743, 900	34, 300 49, 848, 400	0	34, 300 146, 592, 300
教育認定収入	96, 743, 900	61, 500 49, 944, 200	0	61, 500 146, 688, 100
事業収益計 受取負担金	90, 743, 900	49, 944, 200	0	140, 000, 100
受取負担金	2, 107, 000	0	0	2, 107, 000
雑収益 受取利息	0	0	4, 147	4, 147
雑収益 **収益	2, 773, 404	1, 127, 923	394, 473	4, 295, 800
雑収益計 経常収益計	2, 773, 404 101, 626, 211	1, 127, 923 51, 080, 224	398, 620 7, 671, 120	4, 299, 947 160, 377, 558
(2)経常費用	, ,	, ,	, ,	,
事業費 (事)給料手当	6, 062, 288	1, 822, 596	0	7, 884, 884
(事) 役員報酬	880, 000	510,000	0	1, 390, 000
(事) 福利厚生費 (事) 旅費交通費	1, 411, 699 1, 931, 129	823, 124 437, 259	0	2, 234, 82; 2, 368, 388
(事) 通信運搬費	1, 150, 528	598, 974	ő	1, 749, 502
(事)減価償却費 (事)消耗品費	366, 918	183, 107	0	550, 025
(事) 印刷製本費	1, 164, 104 7, 912, 554	243, 430 5, 633, 278	0	1, 407, 534 13, 545, 832
(事) 光熱水料費	563, 424	216, 766	0	780, 190
(事)賃借料 (事)諸謝金	3, 816, 199 471, 370	508, 550 0	0	4, 324, 749 471, 370
(事) 租税公課	999, 795	384, 652	0	1, 384, 44
(事) 支払負担金	126 062	800,000	0	800, 000
(事)委託費 (事)作問関係費	136, 062 1, 726, 395	582, 045	0	136, 062 2, 308, 440
(事)会議費	533, 549	111, 899	0	645, 448
(事) 旅費 (事) 支払給付金	6, 121, 214	2, 355, 018 41, 000	0	8, 476, 232 41, 000
(事) 建物管理費	432, 864	166, 536	0	599, 400
(事) 会場費等 (事) 雑費	52, 592, 750 1, 783, 248	29, 303, 490 861, 379	0	81, 896, 240 2, 644, 627
事業費計	90, 056, 090	45, 583, 103	0	135, 639, 193
管理費 (管)役員報酬	0	0	784, 000	784, 000
(管) 給料手当	0	Ö	721, 366	721, 366
(管) 福利厚生費	0	0	158, 499	158, 499
(管)会議費 (管)旅費交通費	0	0	2, 047, 602 114, 672	2, 047, 603 114, 673
(管) 通信運搬費	0	0	68, 901	68, 90
(管)減価償却費 (管)消耗品費	0	0	60, 899 26, 634	60, 89 26, 63
(管) 印刷製本費	0	0	561, 401	561, 40
(管) 光熱水料費	0	0	63, 259	63, 259
(管) 賃借料 (管) 諸謝金	0	0	239, 760 195, 000	239, 760 195, 000
(管) 租税公課	0	0	112, 253	112, 25
(管) 旅費 (管) 渉外費	0	0	687, 262 340, 000	687, 262 340, 000
(管) 建物管理費	0	0	48, 600	48, 600
(管)雑費 管理費計	0	0	175, 809 6, 405, 917	175, 809 6, 405, 917
経常費用計	90, 056, 090	45, 583, 103	6, 405, 917	142, 045, 110
評価損益等調整前当期経常増減額	11, 570, 121	5, 497, 121	1, 265, 203	18, 332, 44
当期経常増減額 2. 経常外増減の部	11, 570, 121	5, 497, 121	1, 265, 203	18, 332, 44
(1)経常外収益				
経常外収益計 (2)経常外費用	0	0	0	(
固定資産売却損				
什器備品売却損 経常外費用計	0	0	14, 525 14, 525	14, 525 14, 525
当期経常外増減額	0	0	△ 14, 525	△ 14, 52
他会計振替額	1, 672, 170	△ 1,672,170	0	
税引前当期一般正味財産増減額 当期一般正味財産増減額	13, 242, 291 13, 242, 291	3, 824, 951 3, 824, 951	1, 250, 678 1, 250, 678	18, 317, 92 18, 317, 92
一般正味財産期首残高	0	0	176, 790, 739	176, 790, 73
一般正味財産期末残高 I 指定正味財産増減の部	13, 242, 291	3, 824, 951	178, 041, 417	195, 108, 659
Ⅱ 指定正味財産増減の部 当期指定正味財産増減額	0	0	0	(
指定正味財産期首残高	0	0	0	(
指定正味財産期末残高 Ⅲ 正味財産期末残高	13, 242, 291	0 3, 824, 951	0 178, 041, 417	195, 108, 659
— —	10, 212, 231	5, 521, 501	1.5, 711, 1111	100, 100, 000

事業名:財務諸表用

財産 目録

平成 27年 3月 31日 現在

(単位:円)

	照 表 科 目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	小口現金	手元保管	運転資金として	392, 4
	普通預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として	148, 5
		中京銀行 今池支店	運転資金として	9, 6
		中央三井信託 名古屋支店(一般)	運転資金として	386, 7
		中央三井信託 名古屋支店(安全会)	運転資金として	1, 136, 1
		ゆうちょ銀行	運転資金として	4, 140, 30
		三菱東京UFJ銀行	運転資金として	4, 730, 49
	定期預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として	7, 000, 0
		中京銀行 今池支店	運転資金として	7, 262, 0
		中央三井信託銀行	運転資金として	5, 677, 19
		調整口座(りそな3000中央三井)	運転資金として	13, 242, 29
	郵便振替口座	郵便振替口座	運転資金として	54, 172, 0
	未収金	検定試験料	検定事業の未収金	
	立替金			
	仮払金	役員	費用 翌期精算分	70,0
流動資産合計				85, 125, 6
(固定資産)				
基本財産				
	土地	本部土地 201.36㎡	公益目的保有財産であり、各事業及び管	54, 716, 9
	基本金	名古屋市千種区今池3-1-3 りそな銀行今池支店 定期預金	理業務で使用している共用財産である. 運用益を管理の財源として使用している	3,000,0
特定資産				
	慶弔引当資産	中京銀行今池支店 定期預金	厚生事業(慶弔)の運用資金として運用	2, 738, 0
	生徒安全会基金	中央三井信託銀行名古屋支店	益を使用している 生徒安全会の運用資金として運用益を使	15, 971, 9
	珠算振興事業基金	定期預金 (安全全基金) 中央三井信託銀行名古屋支店	田している 公益目的保有財産であり、運用益を珠算	17, 350, 8
その他固定資産	小开城 六千木丛正	1人二月1日11336日11日2人日	振興事業の財源として使用している。	11,000,0
(小匠固定真庄	建物	本部建物 409.47㎡	公益目的保有財産であり、各事業及び管	15, 991, 4
	件器備品	名古屋市千種区今池3-1-3 パソコン等	四世本の保有財産であり、石事業及び官 理業務で使用している共用財産である。 公益目的保有財産であり、各事業及び管	453, 2
田今次立入乱	11 40 /用口口	/ · / - /	田	
固定資産合計				110, 222, 4
資産合計		I		195, 348, 0
(流動負債)		IDER	A det a pressibili	
	未払金	堀野晃	会報の原稿料	134, 6
	前受金	会費 3名分	次年度会費として	30, 0
	預り金	源泉所得税、住民税	従業員、役員の源泉税等	74, 6
流動負債合計				239, 3
固定負債合計				
負債合計				239, 3
正味財産				195, 108, 6

平成 27 年度 「第 34 回全日本珠算技能競技大会」について

資料をもとに本年度の競技大会概要と出場選手の数と内訳が報告されました。全国 各地と海外(モンゴル)から241名の強豪選手が集結して、熱戦が期待されます。な お、今年度は会場を浅草橋のヒューリックホールに替えて、収容人数が大幅増加され、 それに伴い出場選手の数も241名となりました。(第1部121名、第2部120名)



1	of Atlanta	427出場選			Link W. oft		8千人数	an an an a	116000	1/2	平成27年度「1	
保守	7 W 15	2部	186	7-8718	H27予定 予選	予選会	計	2部	1部	H27 割当人数	名	支
-		8	8	免进制效	参加人数	実施日					Mr. 186	Lan
-	16	0	8	200	200	5/16	16	8	8	16	海道森県	2.
	6	3	3	20	20	5/17	6	3	3	6	森県	青岩
-	17	9	8	80	80	4/26	17	9	8	17	城県	8
			u		.00	37.49			0		田県	秋
			-						-	- 0.0	島県	福
	8	4	4	15	13	4/8	8	4	4	11	城県	英
	11	7	4	50	50	*2	11	6	5	11	木里	据
	9	4	5	120	100	4/4	9	4	5	9	五県	dit o
	6	3	3	50	45	5/17	6	3	3	4	至 県	千
	6	3	3	40	35	4/26	6	3	3	10	京都	東
	6	3	3	25	20	4/26	8	4	4	8	奈川県	
											製集	Ш
	6	3	3	30	25	5/10	6	3	3	4	97 (R	£
	14	7	7	200	200	4/29	14	7	7	14	温泉	BF
	7	4	3	20	20	5/10	6	3	3	15	山原	1 8
	16	8	8	65	60	5/9	16	8	8	16	川県	石
不多加	0	0	0	60	50	5/10	6	3	3	7	阜県	岐
	10	4	6	30	25	4/19	10	4	6	10	岡県	1 14
	16	9	7	120	120	5/10	20	10	10	20	知県	爱
	6	3	3	150	135	4/29	8	3	3	6	重県	三
											都府	京
	12	6	8	150	150	5/10	16	8	8	26	阪府	大
	11	5	6	70	35	3/1	12	6	6	19	庫県	兵
	4	4	0	- 11	10	4/29	4	4	0	4	改山県	10
											取票	鳥
	7	4	3	190	180	4/19	8	4	4	24	根県	島
	6	3	3	150	不明	4/26	6	3	3	6	島県	肱
	3	0	3	35	30	3/15	3	0	3	3	口病) ш
	8	4	4	300	250	4/29	8	4	4	8	川県	香
	19	9	10	120	100	4/19	19	9	10	19	岡県	福
					70.797						崎県	E
-	3	1	2	20	20	4/12	3	1	2	3	稱県	沖
											良県	奈
											山県	Int
											資票	佐藤
											用品品	-
(モンゴル	8	2	6				10			10	崎県	長
イモンコル	241	120	121	_			10	124	126	306	图 种	分合

〔遺言愚作川柳〕 東京都支部 教育学博士 小林誠男 (90歳)

「人生雑感」その(1)

▽ご破算で 願いましては 退院す ▽古日記 開ければ 心涙湧く ▽親しみが 視せたか 訃報またも聞く ▽喧嘩する 相手墓場へ 逝っちゃった ▽一口の 梅酒に酔って 幸に入る

「人生雑感」その(2)

▽噂など 一向気にせん 卒寿超え ▽無用論 神と佛に つぶされる ▽ソロバンを 弾いてまんだ ご名算 ▽春が来た 桜満開 目黒川 ▽呆けるのが 一番怖い 算弾く ▽君意見正しい 誉めて 処罰する

そろばん算歩道

「人生雑感」その(3)

▽長寿欲 あとはいらない 二人旅 ▽卒寿博 あとは変化球 模索中 ▽この重み 計算機 無し 教育性 ▽呆けは無し パチパチ2本 指跳ねる ▽呆けは無し パチパチ右脳 算歩道 ▽今日もまた ネクタイしてる 珠模様

「人生雑感」その(4)

▽幸せは 愛犬ららと 生きている ▽笑わない 愛犬抱いて 笑ってる ▽幸せは 尻尾振ってる 従順さ ▽愛犬の 不思議いっぱい 絆あり ▽唇を なめてくるけど 美味しいの ▽無抵抗 ららの気持ちは よく判る

平成27年度 「第44回集合研修会」について

徳永広島県支部長より以下の資料をもとに、講演内容からオプショナルツァーまで、 詳細に渡って報告がありました。多数のご参加をお待ちしております。





群馬県支部設置承認の報告

6月7日の理事会に於いて議案書に基づき審議の結果、群馬県支部の設立が承認されました。 議案書等の資料を掲載しご報告いたします。

(第2回理事会第1号議案)

群馬県支部設置承認の件

群馬県会員より、以下の発起人名で支部設立申請書が提出されています。つきましては、全国珠算学校連盟群馬県支部設置の可否について、ご審議頂きたい。

設立準備委員会

代表発起人 中野やよい、髙津孝子

発起人 塚越ひろみ、平田あけみ、松村あい子、茂木いく子、茂木よし子、森下富士美 (以上8名) なお、次の関係書類も受領。 1. 群馬県支部会則 2. 会員名簿 3. 役員名簿 4. 役員就任承諾書

(役員名簿:支部設立後、次の役員で運営する。)

支 部 長		中野	やよい			
副支部長		髙津	孝子			
理 事(選	[営役員)	茂木	いく子、	塚越	ひろみ	
監事		松村	あい子			

以上

平成 27 年度第1回 全国珠算教育団体連合会代表者会議の報告

平成27年5月10日(日)東京丸ビル会議室において本年度第1回目の「代表者会議」 が開催されましたので、関連する部分の内容について以下の通りご報告します。

(公社)全国珠算教育連盟	理 事 長 副 理 事 長 " 専 門 委 員	梶川 眞秀 生駒 利夫 平上 一孝 谷 賢治 小原 光治
	事務局長企画調整室長事務局職員	高橋 房雄 佐藤 郁男 安達 由美子
(公社)全国珠算学校連盟	会 最	山中 幸二 横須賀 長次 林 大治郎 木谷 建一 中島 えいこ 木股 光雄
日 本 珠 算 連 盟	理事長専務理事連合委員長	森田 悦男 上川 祐司 大貝 敏次







出席者

◆ 協議の内容

(1) 平成26年度決算報告

佐藤全珠連企画調整室長より細部の説明あり。

※収入/支出合計 4,336,111 円にて事業実施。収支差額 232,097 円は平成 27 年度へ繰越し。13 時より監査受検。監査報告の後、承認。詳しくは別紙資料あり。 梶川理事長より補足説明。

(2)平成26年度「たのしいそろばん」の利用状況について(平成27年3月31日現在) 児童用380,886冊、教師用22,661冊を配布。いずれも前年比減少。申込一覧表 と参考資料により、意見交換及び今後の対応を検討。

(たのしいそろばん頒布収入約800千円)

- (3) 平成27年度の活動方針と予算について
 - ・次期学習指導要領改訂に向け、連合として全力で取り組む。
 - •「世界珠算暗算競技会」への今後の対応について:選手・引率者の費用すべて を連合の負担としないで、各団体の負担とするか等、持ち帰り協議し、次回 代表者会議において結論を出す。
 - ・収入及び支出 約3.113 千円の予算にて事業を計画することを承認。
- (4) 各教科書会社担当者との懇談会について

この活動は大切であり、継続をする。平成28年1月開催予定。

詳細については、次回代表者会議において協議。

- (5) 珠算連合の活動と各団体の活動状況について、各団体より報告。(別紙資料)
- (6) 小学校におけるボランティア授業実施校調査結果について 平成26年度3,381校(ほぼ前年並みの実績となった)
- (7) 小学校第2学年における「そろばん」について
 - ・谷専門委員長より上記議案に対する「2年生からのそろばん」趣旨及び 第2学年「そろばん」(指導内容等)試案作成の経過報告と概略説明あり。
 - •5/13(水)に文科大臣表敬訪問に際し、要望書と共に提出する。(P17参照)
- (8)「小学校のそろばん学習」vol. 4について
 - 9 月発行を目指して、現在作成中(谷委員長より報告)
 - ・今後、「小学校のそろばん学習」等、連合会のホームページを作成して公開してはとの提案あり。今後の課題として、継続審議する。
- (9) 次回代表者会議の日程について

平成27年11月8日(日)午後2時より東京にて開催予定。

- (10) その他「大学へのアプローチ=珠算に関する講座」報告
 - ・全国 56 大学へアンケート発送、12 大学より回答あり。
 - •10大学は予定なし。秋田大学=実施中、山形大学=資料依頼あり。
 - ・東京 武蔵野大学から「珠算の指導について」特別講義の依頼あり、実施し好 評を得たとの報告あり。(谷委員長より報告)

以上

小学校におけるそろばんボランティア授業実施校調査結果 平成26年4月1日~平成27年3月31日

				単	独		派	遣	· 数	同				備
都	道府	県	学校連盟	日珠連	全珠連	小計	三団体	学校連盟	学校連盟	日全 珠珠 連連	その他	小計	合計	考
北	海	道				0						0	0	
青	森	県		3	8	11						0	11	
岩	手	県				0					1	1	1	
宮	城	県			58	58						0	58	
秋	田	県		34	6	40						0	40	
Ш	形	県		28	8	36						0	36	
福	島	県	41	15	11	67						0	67	
新	潟	県	3	23	4	30		3				3	33	
茨	城	県				0	166					166	166	
栃	木	県				0					187	187	187	4団体
群	馬	県				0					222	222	222	
埼	玉	県	8		103	111				18	15	33	144	
千	葉	県		18	18	36		4			2	6	42	
東	京	都				0	474					474	474	
	奈 川	県		2	214	216				14	4	18	234	
富	山	県		57		57						0	57	
石	川	県		21	3	24				21		21	45	
福	井	県	1			1				40		40	41	
Ш	梨	県			1	1						0	1	
長	野	県			1	1						0	1	
岐	阜	県	- 5			5		5		42		47	52	
静	岡	県			6	6				9		9	15	
愛	知	県	6			6		261				261	267	
Ξ	重	県				0						0	0	
滋	賀	県		6	18	24						0	24	
京	都	府				0				53	3	56	56	
大	阪	府				0	240					240	240	
兵	庫	県		10	1	11				89	29	118	129	
奈	良	県		1120-		0				22		22	22	
和	歌山	県		3	22	25						0	25	
鳥	取	県	22		21	21						0	21	
島	根	県	25	1	10	36						0	36	-
岡	Щ	県		49	71	120				0.40		0	120	
広	島	県			0	0				240		240	240	
山金	口白	県	0.00		2	2						0	1	
徳	島	県	,		1	1 17						0	17	
香	111	県	1		16	17 0						0	0	
愛	媛	県			1	1						0	1	
高短	知	県	2	C	1	8						0	8	
福	岡加	県県	Z	6 35	7	42						0	42	
佐長	賀崎	県		30	- (0				6		6	6	
反熊	本	県				0		4		6		10	10	
大	分	県		2	15	17		4		37		37	54	
宮	崎	県		2	6	6				01		0	6	
 庭	児	島		2	0	2						0	2	
产	縄	県	4	4	121	125						0	125	
		計	96	315	753	1,164	880	277	0	597	463	2,217	3,381	

平成26年度「たのしいそろばん」申込一覧表

平成27年3月31日現在

		児童用		平成27年3月31日現在 教師用					
都道府県	平成26年度	前年度末	増減	平成26年度	前年度末	増減			
北海道	20,220	17,330	2,890	1,012	610	402			
青 森	20,220	17,000	0	1,012	010	0			
青 岩 手	100	0	100	50	0	50			
宮城	200	0	200	00	0	0			
秋 田	200		0			0			
山形	1,400	1,300	100	110	70	40			
福島	1,400	2,000	△ 2,000	110	300	△ 300			
新潟	2,630	3,000	△ 370	63	60	3			
茨 城	2,000	3,040	△ 1,040	120	155	△ 35			
栃木	1,100	200	900	30	100	30			
群馬	19,000	18,500	500	800	800	0			
埼 玉	800	1,200	△ 400	120	40	80			
千 葉	8,185	10,260	△ 2,075	245	353	△ 108			
東京	100,000	102,000	△ 2,000	6,500	6,580	△ 80			
神奈川	100,000	80,100	△ 80,000	50	3,020	△ 2,970			
富山	3,610	3,370	240	30	26	4			
石川	11,300	11,700	△ 400	730	740				
福井	4,110	4,125	△ 15	600	603	△ 10 △ 3			
	4,110	4,120	0	000	003				
山 梨 長 野			0			0			
長 野岐 阜	16 500	15 500		010	1.010				
	16,530	15,530	1,000	910	1,210	△ 300			
静岡	23,691	25,243	△ 1,552	1,206	1,224	Δ 18			
爱 知 三 重	38,000	38,580	△ 580	1,500	1,500	0			
三 重 滋 賀	11,600	12,400	△ 800	1,285	995	290			
滋 貝	0.000	0.000	0	700	700	0			
京都	8,000	8,000	0	700	700	0			
大 阪	36,600	37,000	△ 400	2,700	2,700	0			
兵 庫	6,540	7,000	△ 460		100	△ 100			
奈 良		F00	0			0			
和歌山	1.400	500	△ 500	00	FO	0			
鳥取	1,400	1,300	100	60	50	10			
島根	1,600	2,300	△ 700	40	90	△ 50			
岡山	6,300	8,680	△ 2,380	390	653	△ 263			
広 島	17,600	16,000	1,600	900	1,200	△ 300			
山 口		500	△ 500		30	△ 30			
徳 島			0			0			
香川	0.770	0.400	0	500	F40	0			
香 河 愛 媛 高 知	8,770	9,480	△ 710	500	540	△ 40			
高 知			0			0			
福岡	0.000	0.000	0	100	00	0			
佐賀	3,000	2,930	70	180	20	160			
長崎	4,000	6,000	△ 2,000	200	300	△ 100			
熊本	4 500	0.700	0	100	FFO	0			
大 分	4,500	3,700	800	100	550	△ 450			
宮崎	500	500	0	30	1.000	30			
鹿児島	9,000	10,000	△ 1,000	1,000	1,000	0			
沖 縄	8,000	6,000	2,000	300	300	0			
全珠学連			0			0			
日珠連	500		500	200		200			
全珠連	000 000		0			0			
合 計	380,886	469,768	△ 88,882	22,661	26,519	△ 3,858			

下村博文文部科学大臣表敬訪問 · 要望書提出



左から日珠連森田悦男理事長・全珠連梶川眞秀理事長・下村博文文科大臣・全珠学連山中幸二会長・吉田松雄顧問

文部科学大臣 下村博文様

初等教育における珠算教育の更なる強化に関する要望書

私どもは、わが国が世界に誇る伝統文化であります珠算教育の普及と発展に努力いたしております。IT社会の発展した現在にあっても多くの児童たちが、その計算文化の恩恵に浴しております。それは、珠算技術を学ぶ過程で培われる集中力や忍耐力が、児童の生きる力を高め、あらゆる学びごとへの自信を育んでいます。

珠算による計算力の涵養は、児童の基礎学力の向上に欠かすことのできない教育の基本と考え、この視点から当連合会では、全国各地の小学校を支援するため、珠算の初歩学習テキストとして「たのしいそろばん」を無料で配布している。また珠算の指導者をボランティアとして平成26年度は全国3,400余校に派遣し、指導用CD-ROMを全国の小学校に無料配布をして、関係者の方々から大変なご好評をいただくとともに、児童の計算力の向上に一躍を担ってまいりました。

教育を重視する現代社会の中で計算力をつける学習法は数多く編み出されていますが、その中でも、珠算は長い歴史と伝統の中で、指導法の改良が常に取り組まれ、今なお児童の計算力の向上に最も適した学習法として多くの児童が学んでいます。

つきましては、珠算教育が果たす重要性についてご理解を賜り、初等教育における珠算教育のより一層の強化を賜りたく強く要望致します。

- 1. 小学校初等教育のカリキュラムの中で、現行の3・4年を2年生から4年生まで連続した指導がなされるよう小学校学習指導要領における珠算教育の強化
- 2. 大学における教員養成課程及び教員10年更新講習に珠算指導法の履修の導入

以上

平成27年5月13日

全国珠算教育団体連合会

公益社団法人 全国珠算学校連盟

会 長 山 中 幸 二 公益社団法人 全国珠算教育連盟

理事長 梶 川 眞 秀

一般社団法人 日本珠算連盟

理事長 森 田 悦 男

3月検定で栃木・宮城で珠算10段合格の快挙!!

3月の会報でご報告した快挙に続き、3月検定で珠算10段合格の知らせが届きました。 栃木県、宮城県からの便りを掲載し、ご報告します。

栃木県支部便り

(下野新聞5月10日朝刊)



平成27年3月の検定で宇都宮商業高校1年の見目奈美枝さん(NICスクール)が珠算10段に合格しました。(中学1年の妹さんの佳菜子さんが全珠連の暗算検定で10段合格)地元の下野新聞(5月10日号)に掲載されましたので参考までにご報告します。

(栃木 横須賀副会長)

宮城県支部便り

石巻商業高校3年志賀千紘さんが見事 10 段合格。以下、本人からのメッセージです。

「念願の珠算 10 段合格!」



志賀千紘さん

今回暗算に続き、念願の珠算 10 段に合格することができ、とても嬉しいです。 年長の 3 月からそろばんを習い始め、途中で挫折しそうになったときもありましたが、周りの方々に支えられたおかげで今日まで続けられたと思います。

そんな私も今年は進路を考えなければならない時期になりました。これからも出来る限り時間を見つけながら、競技大会などにも積極的に参加し、そろばん生活を楽しみつつ継続していきたいと思います。

宮城県石巻商業高等学校3年 志賀千紘

茨城県支部便り

第 30 回茨城県珠算競技大会成績表

平成27年5月6日(水・振休) 於:つくば国際会議場

モンゴルから招待選手4名が参加、個人総合競技2年生以下の部でトゥ ムルツォグ・トゥブシンバヤルさんが優勝しました。以下成績表を掲載 します。



			(1)	個人	総	合	競	技			
		小学2年:	生以下の部					小学3:	年生の部		
賞	番号	団体名	選手名	フリガナ	得点	賞 番号 団体名			選手名	フリガナ	得点
優勝	201	モンゴル国代表	トゥムルツォグ	トゥブシンバヤル	84	優勝	307	のうベル・スクール	飯塚悠喜	イイツカ ユウキ	107
	210	柏崎珠算スクール	佐久間 瑠 奈	サクマ ルナ	80		308	のうベル・スクール	荒 木 悠 宇	アラキ ユウ	87
2等	205	山中珠算学校	河 内 香 乃	カワウチ カノ	73	2等	302	山中珠算学校	岩 淵 優一郎	イワブチ ユウイチロウ	71
	204	山中珠算学校	西 原 和 香	ニシハラ ノドカ	69		306	小泉そろばん教室	後藤優奈	ゴトウ ユナ	68
	212	川崎珠算塾	酒 井 康 太	サカイ コウタ	56		304	山中珠算学校	田村美南	タムラ ミナミ	68
	209	澤田そろばん塾	稲 葉 一 心	イナバ イッシン	55		303	山中珠算学校	青 木 美 雨	アオキ ミウ	62
3等	207	のうベル・スクール	菊 地 孝一郎	キクチ コウイチロウ	48	3等	301	山中珠算学校	草間惇汰	クサマ ジュンタ	60
	206	のうベル・スクール	湯 浅 龍	ユアサ リュウ	48		313	のうベル・スクール	新 毛 創 太	シンモウ ソウタ	57
	211	柏崎珠算スクール	加 藤 彩 花	カトウ サヤカ	39		319	柏崎珠算スクール	高石 壮	タカイシ ソウ	55
	小学 4 年生の部							小学 5	年生の部		
賞	番号	団 体 名	選手名	フリガナ	得点	賞	番号	団 体 名	選手名	フリガナ	得点
優勝	422	澤田そろばん塾	澤田恵太	サワダ ケイタ	109	優勝	502	山中珠算学校	西原美里	ニシハラ ミサト	114
	404	小泉そろばん教室	内 山 達 翔	ウチヤマ タツト	87		530	柏崎珠算スクール		コウザキ シオリ	107
2等	403	モンゴル国代表	バヤンムンフ バ	(ヤルバヤスガラン	84	2等	506	のうベル・スクール	小 室 咲野子	コムロ サヤコ	104
	401	モンゴル国代表	アマルサナー	ジャンガル	80		507	のうベル・スクール	岩崎沙彩	イワサキ サアヤ	101
	407	のうベル・スクール	中川 間	ナカガワ ゲン	78		514	澤田そろばん塾	内 藤 滉 也	ナイトウ コウヤ	98
	406	のうベル・スクール	天 神 心 花	テンジン モトカ	76		515	澤田そろばん塾	菊 地 奈 菜	キクチ ナナ	96
3等	408	のうベル・スクール	村 上 琉 花	ムラカミ ルカ	76	3等	531	川崎珠算塾	関口陽菜	セキグチ ハルナ	87
	425	桜井そろばん教室	桜 井 優 真	サクライ ユウマ	75		532	川崎珠算塾	高橋優維	タカハシ ユイ	86
	421	竹内そろばん・あんざん教室	仲 谷 劉 星	ナカタニ リュウセイ	74		518	柏崎珠算スクール	飯島有胡	イイジマ ユウゴ	84
		小学6:	年生の部						以上の部		
賞	番号	団体名	選手名	フリガナ	得点	賞	番号	団体名	選手名	フリガナ	得点
優勝	603	小泉そろばん教室	内 山 日菜香	ウチヤマ ヒナカ	116	優勝	704	のうベル・スクール	田口みく	タグチ ミク	118
	601	山中珠算学校	岩 下 智 洋	イワシタ トモヒロ	100		705	のうベル・スクール	岩崎ゆい	イワサキ ユイ	117
2等	608	のうベル・スクール	山本捺未	ヤマモト ナツミ	100	2等	702	山中珠算学校	河 内 花	カワウチ ハナ	116
	606	鈴木そろばん教室	根 岸 梢	ネギシ コズエ	99		716	澤田そろばん塾	吉澤輝星		104
	604	小泉そろばん教室	鈴 木 彩 花		98		706	のうベル・スクール	藤 澤 藍 子	フジサワ アイコ	104
	607	のうベル・スクール	藤田明那	フジタ メイナ	98	3等	707	のうベル・スクール	鳥山晃佑	トリヤマ コウスケ	101
3等	625	柏崎珠算スクール	白 土 輝	シラト ヒカル	94		723	川崎珠算塾		ミタニ リュウセイ	99
I	616	南が丘珠算教室	片見真夢	カタミ マユ	93		708	のうベル・スクール	沼 田 幸 弥	ヌマタ ユキヤ	98
	619	竹内そろばん・あんざん教室	水 野 凪 彩	ミズノ ナギサ	91		709	のうベル・スクール	小 堀 のぞみ	コポリ ノゾミ	96

② 読 上 暗 算 競 技

			· E	<u>, ni </u>
		第 1 部(小学	3年生以下の部)	
賞	番号	団体名	選手名	フリガナ
優勝	307	のうベル・スクール	飯塚悠喜	イイツカ ユウキ
	308	のうベル・スクール	荒 木 悠 宇	アラキ ユウ
二等	302	山中珠算学校	岩 淵 優一郎	イワブチ ユウイチロウ
	204	山中珠算学校	西原和香	ニシハラ ノドカ
	205	山中珠算学校	河内香乃	カワウチ カノ
	319	柏崎珠算スクール	高石 壮	タカイシ ソウ
	210	柏崎珠算スクール	佐久間 瑠 奈	サクマ ルナ
三等	303	山中珠算学校	青木美雨	アオキ ミウ
	304	山中珠算学校	田村美南	タムラ ミナミ
ı	l .			

		第2部(小学	4・5年生の部)	
賞	番号	団体名	選手名	フリガナ
優勝	502	山中珠算学校	西原美里	ニシハラ ミサト
	513	竹内そろばん・あんざん教室	橋本利玖	ハシモト リク
二等	421	竹内そろばん・あんざん教室	仲 谷 劉 星	ナカタニ リュウセイ
	506	のうベル・スクール	小 室 咲野子	コムロ サヤコ
	407	のうベル・スクール	中川 間	ナカガワ ゲン
	404	小泉そろばん教室	内 山 達 翔	ウチヤマ タツト
	530	柏崎珠算スクール	幸 﨑 栞	コウザキ シオリ
三等	422	澤田そろばん塾	澤田恵太	サワダ ケイタ
	410	のうベル・スクール	沼田 直弥	ヌマタ ナオヤ
	508	のうベル・スクール	中野魁人	ナカノ カイト
	507	のうベル・スクール	岩崎沙彩	イワサキ サアヤ
		•		

		第3部(小学	6年生以上の部)	
賞	番号	団体名	選手名	フリガナ
優勝	603	小泉そろばん教室	内 山 日菜香	ウチヤマ ヒナカ
	702	山中珠算学校	河内 花	カワウチ ハナ
二等	705	のうベル・スクール	岩崎ゆい	イワサキ ユイ
	604	小泉そろばん教室	鈴木彩花	スズキ サヤカ
	704	のうベル・スクール	田口みく	タグチ ミク
	715	竹内そろばん・あんざん教室	須 藤 千 仁	スドウ チサト
	601	山中珠算学校	岩 下 智 洋	イワシタ トモヒロ
三等	716	澤田そろばん塾	吉澤 輝星	ヨシザワ ヒカル
	605	鈴木そろばん教室	加藤大典	カトウ ダイスケ
	707	のうベル・スクール	鳥山晃佑	トリヤマ コウスケ
	708	のうベル・スクール	沼 田 幸 弥	ヌマタ ユキヤ

	3	読	上
)			

				ு ஸ். ப
		第1部(小学	:3年生以下の部)	
賞	番号	団体名	選手名	フリガナ
優勝	307	のうベル・スクール	飯 塚 悠 喜	イイツカ ユウキ
	308	のうベル・スクール	荒 木 悠 宇	アラキ ユウ
二等	210	柏崎珠算スクール	佐久間 瑠 奈	サクマ ルナ
	319	柏崎珠算スクール	高石 牡	タカイシ ソウ
	320	柏崎珠算スクール	福田煌介	フクダ コウスケ
	302	山中珠算学校	岩 淵 優一郎	イワブチ ユウイチロウ
	304	山中珠算学校	田村美南	タムラ ミナミ
三等	325	柏崎珠算スクール	吉田帆希	ヨシダ ホマレ
	301	山中珠算学校	草 間 惇 汰	クサマ ジュンタ

ı			第2部(小学	<u> 4 ⋅ </u>	5年	生(の部)	
ı	賞	番号	団体名	選手名				
	優勝	522	柏崎珠算スクール	В	向	優	翔	Ι
		421	竹内そろばん・あんざん教室	仲	谷	휈	星	Ŧ
	二等	508	のうベル・スクール	中	野	魁	人	l

算 競 技

真	番号	団体名	選 手 名	フリカナ
優勝	522	柏崎珠算スクール	日向優翔	ヒナタ ユウト
	421	竹内そろばん・あんざん教室	仲 谷 劉 星	ナカタニ リュウセ・
二等	508	のうベル・スクール	中野魁人	ナカノ カイト
	427	柏崎珠算スクール	勝寄裕規	カツザキ ユウキ
	502	山中珠算学校	西原美里	ニシハラ ミサト
	530	柏崎珠算スクール	幸 崎 栞	コウザキ シオリ
	406	のうベル・スクール	天神心花	テンジン モトカ
三等	422	澤田そろばん塾	澤田恵太	サワダ ケイタ
	429	柏崎珠算スクール	安藤結衣	アンドウ ユイ
	506	のうベル・スクール	小 室 咲野子	コムロ サヤコ
		_	_	

		第3部(小学	6年生以上の部)			
賞	番号	団体名	選手名	フリガナ		
優勝	706	のうベル・スクール	藤澤藍子	フジサワ アイコ		
	708	のうベル・スクール	沼 田 幸 弥	ヌマタ ユキヤ		
二等	604	小泉そろばん教室	鈴木彩花	スズキ サヤカ		
	705	のうベル・スクール	岩崎ゆい	イワサキ ユイ		
	704	のうベル・スクール	田口みく	タグチ ミク		
	715	竹内そろばん・あんざん教室	須藤 千仁	スドウ チサト		
	603	小泉そろばん教室	内 山 日菜香	ウチヤマ ヒナカ		
三等	619	竹内そろばん・あんざん教室	水野凪彩	ミズノ ナギサ		
	721	柏崎珠算スクール	荒 井 瞳 依	アライ メイ		
	724	箱崎珠算塾	熊 谷 愛 美	クマガイ マナミ		



モンゴル算盤会長 トゥムルバートルさん



モンゴル代表 トゥムルツォグくん

埼玉県支部便り

第39回全埼玉珠算競技大会兼第34回全日本珠算技能競技大会埼玉県予選成績表 【平成27年4月4日開催 於:大宮ソニックシティ】

1部個人総合競技

2部 個人総合競技

順位	選手名	ふりがな	団体名	得点	全国大会代表	順位	ì	選手名	ふりがな	団体名	得点	全国大会代表
優勝	五十嵐泰斗	いがらしたいと	珠光学院	780	0	優勝	德	武魁人	とくたけかいと	上沢そろばん教室	845	
2等-1	小貝拓也	おがいたくや	珠光学院	555	0	2等-1	鴫	原友則	しぎはらとものり	大宮高等珠算学校	760	0
2等-2	小沢栞璃	おざわしおり	大宮高等珠算学校	550	0	2等-2	中	島雄惺	なかじまゆうせい	あゆみ珠算学院	7/5	0
2等-3	田口友理	たぐちゆり	上沢そろばん教室	5/5	0	2等-3	横	山伶央	よこやまれお	あゆみ珠算学院	670	0
3等-1	関野優成	せきのゆうせい	あゆみ珠算学院	495	0	3等-1	中	島実	なかじまみのる	珠光学院	635	
3等-2	渡辺元太郎	わたなべげんたろう	大宮高等珠算学校	485		3等-2	佐	野きらら	さのきらら	あゆみ珠算学院	630	
3等-3	岩田小雪	いわたこゆき	新井そろばん塾	480		3等-3	関	口知希	せきぐちともき	珠光学院	630	
3等-4	津原麻莉爱	つばるまりあ	みずほ台珠算教室	475		3等-4	磯	圭 吾	いそけいご	あゆみ珠算学院	625	
3等-5	加藤はな	かとうはな	珠光学院	455		3等-5	德	武聖月	とくたけみづき	上沢そろばん教室	605	

1部 団体総合競技

2部 団体総合競技

順位	団体名	選手名	ふりがな	得点
		五十嵐泰斗	いがらしたいと	
優勝	珠光学院	小貝拓也	おがいたくや	1,790
		加藤はな	かとうはな	
2等-1	大宮高等珠算学校	小沢栞璃	おざわしおり	1,475
2等-2	あゆみ珠算学院	関 野 優 成	せきのゆうせい	/,295
3等-1	上沢そろばん教室	田口友理	たぐちゆり	1,240
3等-2	みずほ台珠算教室	津原麻莉愛	つばるまりあ	/,220
3等-3	新井そろばん塾	岩田小雪	いわたこゆき	955

順位	団体名	選手名	ふりがな	得点
		中島雄惺	なかじまゆうせい	
優勝	あゆみ珠算学院	横山伶央	よこやまれお	2,0/5
		佐 野きらら	さのきらら	
2等-1	上沢そろばん教室	德武魁人	とくたけかいと	/ , 96 <i>5</i>
2等-2	大宮高等珠算学校	鴫原友則	しぎはらとものり	1,825
3等-1	珠光学院	中島実	なかじまみのる	1,800
3等-2				
3等-3				

1部 読上暗算競技

2部 読上暗算競技

順位	, 7	選手	手名	,	ふりがな	団体名
優勝	田	U	友	理	たぐちゅり	上沢そろばん教室
2等-1	水	田	咲	那	みずたさきな	あゆみ珠算学院
2等-2	加	藤	は	な	かとうはな	珠光学院
2等-3	関	野	優	成	せきのゆうせい	あゆみ珠算学院
3等-1	田	中	康	貴	たなかこうき	佐藤そろばん塾
	_				たなかこうき つばるまりあ	佐藤そろばん塾 みずほ台珠算教室
3等-2	津	原用	末莉	爱		みずほ台珠算教室
	津小	原用貝	末莉 拓	愛也	つばるまりあ	みずほ台珠算教室 珠光学院

順位	選手名	ふりがな	団体名
優勝	德武魁人	とくたけかいと	上沢そろばん教室
2等-1	鴫原友則	しぎはらとものり	大宮高等珠算学校
2等-2	德武聖月	とくたけみづき	上沢そろばん教室
2等-3	小沢江利奈	おざわえりな	大宮高等珠算学校
3等-1	佐 野きらら	さのきらら	あゆみ珠算学院
3等-2	横山伶央	よこやまれお	あゆみ珠算学院
3等-3	中島雄惺	なかじまゆうせい	あゆみ珠算学院
3等-4	関口知希	せきぐちともき	珠光学院
3等-5	中島実	なかじまみのる	珠光学院

1部 読上算競技

2部 読上算競技

順位	選手名	ふりがな	団体名
優勝	五十嵐泰斗	いがらしたいと	珠光学院
2等-1	田口友里	たぐちゆり	上沢そろばん教室
2等-2	加藤はな	かとうはな	珠光学院
2等-3	小貝拓也	おがいたくや	珠光学院
3等-1	徳丸仁美	とくまるひとみ	新井そろばん塾
3等-2	山口真菜	やまぐちまな	みずほ台珠算教室
3等-3	津原麻莉愛	つばるまりあ	みずほ台珠算教室
3等-4	本橋清香	もとはしきよか	あゆみ珠算学院
3等-5	石山千帆	いしやまちほ	珠光学院

順位	7 174	選 -	手名	,	ふりがな	団体名
優勝	德	武	魁	人	とくたけかいと	上沢そろばん教室
2等-1	板	橋	朱	華	いたはしはねず	珠光学院
2等-2	中	島	'n	実	なかじまみのる	珠光学院
2等-3	鴫	原	友	則	しぎはらとものり	大宮高等珠算学校
3等-1	佐	野	きら	らら	さのきらら	あゆみ珠算学院
		_		_	さのきららよこたゆみ	
3等-2	横	田	由	実	よこたゆみ	
3等-2 3等-3	横鈴	田木	由美	実穂	よこたゆみ すずきみほ	珠光学院



全国大会代表選手

ジュニアの部

ンユ	一人们时				
番号	選手名	ふりがな	団体名	得点	賞
11	坂本海織	さかもとみおり	珠光学院	360	金
12	坂上日菜	さかのうえひな	珠光学院	355	金
14	瀬山京楓	せやまきょうか	珠光学院	350	金
1	石川千佳子	いしかわちかこ	新井そろばん塾	340	金
9	砂山爱結	すなやまあゆ	ワコー学院	325	金
23	青木亮英	あおきりょうえい	大宮高等珠算学校	3/0	金
13	石山千帆	いしやまちほ	珠光学院	305	金
16	石田愛奈	いしだあいな	珠光学院	300	金
15	服部夢翔	はっとりゆめか	珠光学院	275	金
22	渡部宏哉	わたなべひろや	大宮高等珠算学校	265	金
17	木下陽翔	きのしたはると	和光そろばん教室	265	金
10	鈴木美佳	すずきみか	ワコー学院	255	金
4	岡嶋凌矢	おかじまりょうや	小川珠算塾	245	金
20	木村智恒	きむらとしのぶ	大宮高等珠算学校	245	金
5	神崎晴紀	かみざきはるのり	みずほ台珠算教室	240	金
8	吉田龍生	よしだりゅうき	みずほ台珠算教室	230	金
18	中村美月	なかむらみづき	和光そろばん教室	225	金
19	増田美春	ますだみはる	和光そろばん教室	220	金



ジュニアの部 金メダル受賞者

最優秀団体及び会長賞

団体名	第1部	第2部	合計点	順位	代表者名	ふりがな
					五十嵐泰斗	いがらしたいと
珠光学院	1,790	1,800	3,590	1	中島 実	なかじまみのる
					関口知希	せきぐちともき
あゆみ珠算学院	/,295	2,0/5	3,3/0	2	横山伶央	よこやまれお
大宮高等珠算学校	1,475	1,825	3,300	3	鴫原友則	しぎはらとものり
上沢そろばん教室	1,240	/ , 965	3,205	4	徳武魁人	とくたけかいと

島根県支部便り

第34回さんいん珠算競技大会・全日本珠算技能競技大会島根県予選 (於:プラバホール 4/19)

+11	いん第	1 /

学 校 名	氏 名
島根大学教育学部附属中学校 2年	福 田 美 有

島根県代表 第1部(小学校の部)

島根県代表 第2部(中学校以上の部)

学 校 名	氏 名
松江市立母衣小学校 5年	曳 野 遥 善
島根大学教育学部附属小学校 6年	福田龍之介
松江市立内中原小学校 6年	栗岡佑以子

学 校 名	氏 名
島根大学教育学部附属中学校 2年	福 田 美 有
国立松江工業高等専門学校 3年	原 聡 悟
島根県立松江東高等学校 2年	土 江 恵 音
国立米子工業高等専門学校 5年	竹 信 龍

●団体総合競技

第1部(小学校の部)

第2部(中学校以上の部)

	学 校 名	氏 名
第		栗岡佑万子
l 1	松江市立内中原小学校	栗岡佑以子
位		藤原徹也
		福田龍之介
第 2 位	島根大学教育学部附属小学校	金吉叶太
位		福田虎之介
∽		曳 野 遥 善
第 3 位	3 松江市立母衣小学校	木 村 優 維
位		矢 野 菜 月

1	字 校 名	氏名
第		福田美有
I 1	島根大学教育学部附属中学校	羽柴寧音
位		山本遼央
/m/m		星長夏穂
第 2 位	島根県立松江農林高等学校	建部若菜
位		久 保 田 真 子
毎		原 稜 姫
第 3 位	出雲市立河南中学校	吉川竜輝
位		錦 織 ひらり

●個人総合競技

小学校3年生以下の部

氏 名	
栗岡 佑万子	Ŋ
金吉 叶太	4
福田 虎之介	7
矢野 菜月	
片岡 瑞彩	45

伊藤聖真

小学校4年生の部

小学校5年生の部

2 2 1X · 1 = · · RF		
	学 校 名	氏 名
第1位	松江市立内中原小学校	伊藤 伶桜
第2位	松江市立母衣小学校	木村 優維
- 州∠1⊻	米子市立義方小学校	清水櫂
	米子市立住吉小学校	仲宗根至希
第3位	雲南市立三刀屋小学校	花岡 礼子
	出雲市立四絡小学校	片岡 直幹

	学 校 名	氏 名
第1位	松江市立母衣小学校	曳野 遥善
第2位	松江市立内中原小学校	藤原徹也
売 41立	出雲市立四絡小学校	洪 大雅
	松江市立内中原小学校	伊藤 碧透
第3位	島根大学教育学部附属小学校	佐 藤 綾
	松江市立母衣小学校	谷口佑有

小学校6年生の部

中学校以上の部

	学 校 名	氏 名
第1位	島根大学教育学部附属小学校	福田龍之介
第2位	松江市立内中原小学校	栗岡佑以子
20 Z IV	松江市立城北小学校	松浦耀
	松江市立中央小学校	藤本康生
第3位	出雲市立四絡小学校	横手花南
	島根大学教育学部附属小学校	坪内一展

学 校 名 第1位 松江市立内中原小学校 3年

第2位 島根大学教育学部附属小学校 3年 島根大学教育学部附属小学校 3年

第3位 島根大学教育学部附属小学校 3年

松江市立母衣小学校 3年

出雲市立北陽小学校 3年

1.7 (2.2)		
	学 校 名	氏 名
第1位	島根大学教育学部附属中学校 2年	福田美有
第2位	国立松江工業高等専門学校 3年	原 聡 悟
州21江	島根県立松江東高等学校 2年	土江 恵音
第3位	国立米子工業高等専門学校 5年	竹 信 龍
	島根県立大東高等学校 3年	渡部 優子
	島根県立出雲高等学校 3年	小村 瑞穂

—— ●種目別競技 読上暗算

小学校3年生以下の部

読上算

順位	氏 名	学 校 名
第1位	栗岡佑万子	松江市立内中原小学校 3年
第2位	坂 明奏	出雲市立塩冶小学校 3年
第3位	金吉叶太	島根大学教育学部附属小学校 3年

小学校4年生の部		
順位	氏 名	学 校 名
第1位	片岡 直幹	出雲市立四絡小学校
第2位	伊藤 伶桜	松江市立内中原小学校
第3位	池田章太郎	米子市立福生西小学校
	木村 優維	松江市立母衣小学校

小学校5年生の部

順位	氏 名	学 校 名
第1位	曳野 遥善	松江市立母衣小学校
第2位	伊藤 碧透	松江市立内中原小学校
第3位	藤原徹也	松江市立内中原小学校

小学校6年生の部

順位	氏 名	学 校 名
第1位	片岡 愛望	島根大学教育学部附属小学校
第2位	福田龍之介	島根大学教育学部附属小学校
第3位	坪内 一展	島根大学教育学部附属小学校

中学校以上の部

JI	頂位	氏 名	学 校 名
Say.	91位	土江 恵音	島根県立松江東高等学校 2年
386	52位	竹 信 龍	国立米子工業高等専門学校 5年
980	3位	福田美有	島根大学教育学部附属中学校 2年

小学校3年生以下の部

順位	氏 名	学 校 名
第1位	金吉 叶太	島根大学教育学部附属小学校 3年
第2位	栗岡佑万子	松江市立内中原小学校 3年
第3位	山本 修也	松江市立城北小学校 2年

小学校4年生の部

順位	氏 名	学 校 名
第1位	片岡 直幹	出雲市立四絡小学校
第2位	大廻 南和	松江市立古志原小学校
第3位	木村 優維	松江市立母衣小学校

小学校5年生の部

順位	氏 名	学 校 名
第1位	藤原徹也	松江市立内中原小学校
第2位	伊藤 碧透	松江市立内中原小学校
第3位	电野 谣 姜	松汀市立母表小学校

小学校6年生の部

ハチ扠0千工の印		
順位	氏 名	学 校 名
第1位	藤本康生	松江市立中央小学校
第2位	福田龍之介	島根大学教育学部附属小学校
第3位	坪内 一展	島根大学教育学部附属小学校

中学校以上の部

順位	氏 名	学 校 名
第1位	土江 恵音	島根県立松江東高等学校 2年
第2位	中川玲奈	島根県立松江東高等学校 1年
第3位	松本夕貴	松江市立湖南中学校 3年

フラッシュ 暗 算

小学校4年生以下の部

順位	氏 名	学 校 名
第1位	金吉叶太	島根大学教育学部附属小学校 3年
第2位	栗岡佑万子	松江市立内中原小学校 3年
第3位	福田虎之介	島根大学教育学部附属小学校 3年

小学校5・6年生の部

順位	氏 名	学 校 名
第1位	福田龍之介	島根大学教育学部附属小学校 6年
第2位	曳野 遥善	松江市立母衣小学校 5年
第3位	伊藤 碧透	松江市立内中原小学校 5年

中学校以上の部

順	立 氏名	学 校 名	
第1	位 福田美有	島根大学教育学部附属中学校 2年	
第2	竹信 龍	国立米子工業高等専門学校 5年	
第3	土江 恵音	島根県立松江東高等学校 2年	



選手宣誓

永年に渡って全珠学連の発展に貢献されてきた代表理事(副会長)の木谷先生が学園長をされている「木谷綜合学園」が平成27年3月に学園創立50周年を迎えて記念式典を挙行されました。式典には、学校連盟から山中会長、横須賀副会長も招待され記念講演をされております。盛大な式典の模様の便りが届いておりますので、会報に掲載して会員の皆様にもご紹介し、お祝い申し上げます。

祝 50 周年!

一木谷綜合学園創立 50 周年記念式典挙行一







200 名余の珠算教育を推進する先生(職員)方

平成27年3月29日(月)、木谷綜合学園の創立50周年を記念する式典が、石川県加賀市片山津の加賀観光ホテルコンベンションホールで開催され、桜が開き始めた好季節に職員、関係者200名余が集まってさらなる飛躍を誓い合いました。

同学園の依頼により、全国珠算学校連盟からは山中幸二会長と横須賀副会長が来賓として出席し、華を添えました。式典は午後4時から木谷学園長の式辞で幕を開け、山中会長が祝辞の中で「講師の皆さんには、教育に携わる者として自覚を持ち、責任ある指導を期待しています」と激励されました。

同学園は昭和40年富山県新湊市(現 射水市)に第1号となる珠算教室を開校し、以来富山県内、石川、関東、関西に教室を展開。生徒数11,500名となって現在に至ります。昭和時代の練習風景や夏の合宿など、数々の写真が舞台上のスクリーンに映し出され、これまでの歩みを皆で振り返りました。

永年勤続職員の表彰では、勤続 30 年以上の職員が学園長夫妻にひとことずつ謝辞を述べ、感激のあまり言葉をつまらせる場面もありました。

なごやかな雰囲気の内に式は終了し、記念撮影のあと午後6時半から大宴会場に場所を移して祝賀会が行われました。横須賀副会長のお祝いの詞と乾杯の発声で、にぎやかに宴が始まり、同学園のハワイアンフラダンスクラブの演技を皮切りに、各地区の職員が工夫有をこらしたアトラクションを披露しました。手作りの神輿や蛇踊りで宴はクライマックスに達し、そろばんの今後いっそうの発展を皆で願って盛会の内に幕を閉じました。



学園長 木谷先生



挨拶する山中会長



役員の方々と

平成24年千葉県で開催された第41回集合研修会で「珠算教育を生かした学校教育のあり方」をテーマにご講演いただいた市川市の教育委員会教育長の田中庸惠先生がこの度、中央教育審議会委員(第8期)に就任されました。この機会に珠算教育振興に関連して学校連盟の会員への助言などをお願いしたところ、ご快諾頂き、そろばん学習への期待を込めた熱いメッセージが届いておりますので、以下会報に掲載させていただきます。

学校教育から見た珠算教育への期待



田中 庸惠 先生 千葉県市川市 教育委員会 教育長 (中央教育審議会委員)

ある調査によると、子どもにそろばんを習わせたことのある家庭の割合は約8%となっています。習い事といえば、習字かそろばんぐらいであった私の子ども時代と比較しますと、まさに隔世の感があります。しかし、電卓やパソコンの普及により、日常生活の中でそろばんを使用する場面が殆どなくなった現在でも、依然として1割近い家庭でそろばんを習わせているという事実は、実は驚くべきことなのではないかと思います。つまり、珠算教育というものが、そろばんの技能上達以外にも子どもたちへの教育的効果を潜在的に秘めており、社会全体に依然として珠算教育に対する大変強い期待があることの証なのではないかと感じているのです。

では、私の専門であります学校教育から見て、そろばんには一体どのような教育的効果が期待できるのでしょうか。実は小学校でそろばんを扱う授業時間数は、4~6時間程度しかありません。しかし、そうした中でも、私は大きく5つの効果があると考えています。まず一つ目は「そろばんに対する興味・関心の向上、習熟への契機づくり」ということです。確かに、学校でのそろばんの授業時数はごく僅かです。しかしながら、それを契機にそろばんを習い始める子どもが相当数存在しているというのも事実です。

二つ目は「人間のもつ能力・技能への畏敬、憧れ」ということです。そろばん名人を授業に招いた際など、どんなに難しい計算も電卓以上のスピードで瞬時に処理してしまう熟練の技に対して、子ども達は畏敬の念や憧れにも似た眼差しを注いでいます。日頃デジタル機器に囲まれている子ども達にとって、人間が本来持っている能力の素晴らしさを再認識するよい機会となっているのです。

三つ目は「算数の学習内容理解のための教具としての活用」です。特に「十進位取り記数法」や「数の合成・分解」といった学習内容を理解する上で、視覚的に一目でわかるそろばんは、教具として大変優れています。

四つ目は「算数以外での学習での活用」です。例えば「総合的な学習の時間」において、 そろばんを題材とした「計算器具の歴史」「日本の伝統文化『そろばん』」といった学習内 容を設定し、充実した学習を展開することが可能であると思います。

そして、最後五つ目は「学習・生活全般に必要な能力の育成」ということです。最近の研究では、そろばんを学ぶことで「右脳の発達・活性化」「集中力」「記憶力」「忍耐力」「情緒の安定」といった能力が育成されることが明らかになっています。これらはまさに、生涯にわたり必要な能力であり、珠算教育が潜在的に持つ教育的効果の最たるものではないかと考えています。

そろばんは、優れた計算機であると同時に、日本人の英知が詰まった貴重な伝統的・文化的財産であります。珠算教育に携わる皆さんには、この大切な「そろばんの灯」をこれからも絶やすことなく、ますます発展させていただきたい。そう心より願っています。

≪編 集 後 記≫

▽札幌は大通公園で「ライラック祭り」が開催されておりましたが、例年以上に寒い日が続いており、本州の真夏並みの暑さのニュースを耳にするにつけ、羨ましい気持ちにさえなります。

さて、新執行部が誕生して早いもので一年が過ぎました。山中幸二会長の下、ご指導を受けながら微力ですが、学校連盟のお手伝いができ嬉しく思っております。

また、平成27年度の理事会及び総会が無事終了致しました。会長のご挨拶の中に「小学校の指導要領の改訂に伴い、珠算教育を3・4年だけでなく、2年にも導入するよう、吉田松雄顧問のご尽力により、下村博文文部科学大臣、西川公也前農林水産大臣、吉川貴盛農林水産副大臣(明日の私学を考える会幹事長)への表敬訪問を通じて、関係者への珠算教育の重要性などアピールしてきました。今後も連合会の主要な活動として、文部科学省などへの働きかけを続けて行きます。」との報告がありました。珠算教育を実践している者として、また全珠学連の広報委員長としても、大変心強く、喜ばしく思いました。

▽山中会長の新体制が発足して1年、競技大会では台湾、モンゴルの会員校から代表が参加し、 今年度の指導者研修会の前には若手の珠算教育リーダーを育てたいと「新世代の会」を企画す るなど新しい取組が始まっています。また、暗算検定の改革についても検討が開始され、今年 中には結論が出され、より生徒が目標を定めて受験し易くなると思われます。

こうした中、5月に決算理事会、6月7日には第54回通常総会が開催され、過去1年間の活動が決算と共に総括され承認されました。公益法人としての事業活動も順調に推移し総会の後、事業報告を内閣府へ提出。今年後半には内閣府による3年に一度の本部への立ち入り検査が予想され、検定試験等が公正に運営されているか厳しくチェックされます。今後とも会員の先生方のますますのご協力とご指導を宜しくお願い致します。 (本部事務局 木股)

会 報 第 265 号



発行日 平成 27 年 6 月 30 日 発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟 〒 464-0850 名古屋市千種区今池 3 丁目 1-3

> TEL (052) 732—5051 FAX (052) 733—5413 http://shuzan-gakko.com/ E-mail: info@shuzan-gakko.com/

E-mail: info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 山 中 幸 二 編集人 広報委員長 山 中 博 詞

